



(1) 近隣の林家約 60 人が到着



(2) ではそろそろ研修会を始めます



(3) 飯能市の林業家鴨下インストラクター



(4) 米谷の説明開始 (紫の上着)



(5) 赤いジャンバーは浅井さん



(6) ポートウインチは現在も改良中です



(7) ウインチの後ろをぞろぞろ移動



(8) 今度はこの丸太の障害物を乗り越えます



(9) 難なく登ります。後ろのワイヤーで集材



(10) 面白い物じゃなーと思わず笑みが



(11) 今度は竹チップーの方を撮影



(12) 小枝ならじゃんじゃん処理できる  
出口からチップは粉状に出る



(13) この太さ (8φ) も大丈夫です



(14) どなたか操作してみますか？



(15) グループ合同で質疑応答



(16) キャップのメーカーはどこですか？  
これはカナダから輸入した優れものです (黄色)



(17) 鴨下さんはどのような活動していますか？ (18) 親父の代からの林家です

飯能市では「木材市場」というのがありまして、そこに間伐材や材木を持って行けばなにがしかのお金を貰える仕組みになっていますので、多くの方が精を出して林の手入れをします。

我が家でも戦後に杉70%と檜30%を植林しましたが、今思うとこの比率が逆だったら良かったのかなと思います。檜のが高く売れるからです。



(19) 閉会の挨拶：多古町にも木材市場があったらいいなあと思いました。  
気を付けてお帰り下さい。

チップターの貸し出し等は次のとおり

- ①多古町の住人には誰でも貸出
- ②その他はNPO 法人などの団体にのみ貸出
- ③メーカーは(株)やまびこ（青梅市の農機具メーカー）